



請求記号：913ハ

### 『モナミは世界を終わらせる？』 はやみね かおる/著 角川書店

主人公の真野萌奈美は高校二年生で好き嫌いなく食べる。萌奈美は突然あらわれた丸男に世界の重大事件と萌奈美を中心に学校で起きることがシンクロしていると告げられる。二人は世界を救えるのか！ぜひ読んでみてください。

【永福スタッフのコメント】  
気軽に読めるのにドキドキできますね！私も丸男に守られたいです！！



請求記号：ニ71

### 『掬上今日子の備忘録』 西尾維新/著 講談社

記憶が眠るまでしかもたない、置手紙探偵事務所の所長「掬上今日子」。目が覚めた途端、今日子の記憶はリセットされている。一日で事件を解決する最速探偵に頼るのは、何かと昔から疑われ易い厄介（やくすけ）。二人の運命は？ドラマ化もされた不思議な一冊。

【永福スタッフのコメント】  
このような設定の探偵小説だからこその面白さ！備忘録の場所にもドキドキしますね。

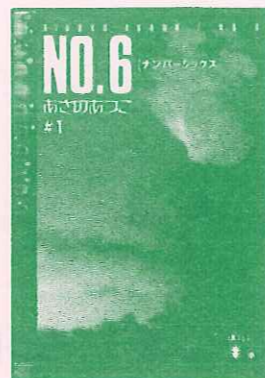


請求記号：イ567

### 『死神うどんカフェ1号店 1杯目』 石川宏千花/著 講談社

ある事故がきっかけで「死にながら」の日々を送っていた希子。たまたま寄った「死神うどんカフェ1号店」で出会ったのは――。個性的すぎる死神とこの冬、ほっかほかの“かまたま”と一緒にほっこりしませんか？

【永福スタッフのコメント】  
希子の立場は、本当に切ないですね。死神達との出会いで希子や登場人物がどう変わっていくのか、今後が気になります。続巻も是非！



請求記号：BGア

### 『No.6 #1』 あさの あつこ/著 講談社

圧倒的なスケールの近未来サバイバル小説！  
2013年の理想都市「No.6」。12歳の誕生日の夜、紫苑は特別警戒地域から逃走した少年・ネズミと出会う。政府からの逃走を経て、完璧な都市の闇を見ることになる。SF好きにオススメ！

【永福スタッフのコメント】  
目の離せない展開にハラハラします…！  
SFを初めて読む人にも最適！

### 『ピブリア古書堂の事件手帖』シリーズ 三上延/著 メディアワークス文庫 株式会社 KADOKAWA アスキー・メディアワークス



請求記号：BGミ

古書店の店主と手伝いが、いろいろな本にまつわる謎を解き明かしていく物語。ある本がどうしてもほしい人を店主が頭を使って守った話が印象に残った。本が好きな人、ミステリーの話が好きな人は読んでみてください。

【永福スタッフのコメント】  
表紙画像は「ピブリア」シリーズ第1作目の『ピブリア古書堂の事件手帖 ～菓子さんと奇妙な客人たち～』です。  
店主の決死の行動に、私も胸が熱くなりました。



### 大宮中学校・学校司書の先生おすすめの1冊



請求記号：930モ

### 『月にハミング』 マイケル・モーパーゴ/作 杉田七重/訳 小学館

第一次世界大戦下、シリー諸島の無人島で記憶と言葉を失った少女が発見された。彼女の正体は？真相が少しずつ解き明かされる。豪華客船が撃沈された史実をベースに、悲惨な状況の中で蝕まれる心や、敵味方を越え命を救う姿を見事に描いた感動作。



### <杉並区立大宮中学校の紹介>

齊美山公園の隣にある大宮中学校は、豊かな自然に恵まれています。さわやかな緑と陽光に包まれ、子供たちは読書を楽しみ、運動や音楽にも熱心で、日々感性を磨いています。

大宮中学校 司書教諭

### <特別号に寄せて>

YA通信特別号第2弾。今年は大宮中学校生徒さんにご協力いただきました。リアル中学生が面白いと思う本は何か、毎回生徒さん達のレビューを読むことが楽しみになっています。永福図書館スタッフも生徒さん達のおすすめ本を読み、コメントを寄せています。中学生と大人の感想の違いもお楽しみ下さい。また、おすすめしたい本があるときは、永福図書館YAコーナーに設置している「みんなのつぶやき」でご紹介いただけたらと思います。

永福図書館 館長

永福 YA 通信 2015年 特別号  
「リアル中学生がおすすめする本 大宮中編」

編集・発行：杉並区立大宮中学校・杉並区立永福図書館

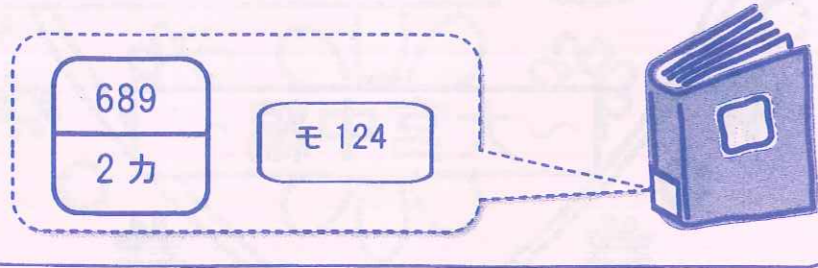
【杉並区立永福図書館】  
〒168-0064 東京都杉並区永福4-25-7  
☎ 03-3322-7141



### <請求記号について>

紹介されている本の下に記載されている、数字・カタカナ・アルファベット（「689.2カ」「BGア」「モ124」など）は「請求記号」です。本の背表紙に貼ってあります。この「請求記号」は、分野ごとに識別されており、図書室や図書館で本を探るとき、その本の概要や、置いてある場所を教えてくださいの手がかりになるものです。読みたい本が見つかったら、その請求記号を頼りに本を探してみてください！わからない時は、図書館のスタッフにきいて下さいね。

※請求記号については「永福 YA 通信 2015 年春号 Vol.3」を参照！



請求記号：913マ

### 『最強の天使』

まはら三桃/著 講談社

講談社児童文学新人賞佳作を受賞後の、まはら三桃の第二作。はじまりは、衝撃的な二通の手紙。同性の後輩から「とても好きです」。絶縁状態の祖父から母へ「会わせてくれ」。平凡中学生の最強遺伝子が目を覚ます。

【永福スタッフのコメント】

主人公と祖父は和解できるのか、ページを進める手にとまらなくなります。



請求記号：モ124

### 『ペンギン・ハイウェイ』

森見登美彦/著 角川書店

主人公の町に急にペンギンがあらわれた。そのペンギンは、歯科医院のお姉さんと関係があるらしい。ペンギンは、なぜ現れたのか。そしてお姉さんの正体は？ 研究者志望の僕と仲間たちが解明にのりだす。

【永福スタッフのコメント】

「ペンギン・ハイウェイ」とは、ペンギンが海から陸に上がる時に決まって通るルートのことなのですね。初めて知りました！



請求記号：ヤ17

### 『足みじかおじさんの旅』

やなせ たかし/著 新日本出版社

「足みじかおじさんの旅」は、足のみじかいおじさんがあらわれ、人々の抱える問題や悩みを解決していく話です。話がすべて短編になっていて、とても読みやすいので、是非読んでみてください！

【永福スタッフのコメント】

いろいろな雰囲気の話が一冊で読めて良いですね！



請求記号：BGア

### 『海の底』

有川浩/著 角川書店 角川文庫

春穏やかな波の下には不穏があった。突然横須賀にあらわれた、やつらは「レガリス」。出動した機動隊への最後の命令が下る。横須賀を救うには、これしかなかった。読めば読むほどひきこまれる、有川ワールド。

【永福スタッフのコメント】

「レガリス」の襲撃から生き残った、隊員2人と少年少女たちの成長にも注目です！



請求記号：BGタ

### 『八朔の雪』

高田郁/著 角川春樹事務所

幼いころに水害で両親を亡くした滞が江戸の料理屋「つる家」にて料理の腕を磨いていく。そんな滞の心意気に魅せられた人々の人情が織りなす連作時代小説の傑作。読めば心があたたかくなるにちがいない。

【永福スタッフのコメント】

公共の場所で読むと危険！何度も泣きそうになります。作中のお料理も美味しそうです。



請求記号：BGタ

### 『お伽草紙』

太宰治/著 新潮社 新潮文庫

この本は、太宰治氏が、我が子に読み聞かせるために作った物語をまとめたものです。ちなみに、自分は、癩取りが面白いので、お子様や物語が好きなお方におすすめです。手に取っていただければ、幸いです。ぜひ、読んでみてください。

【永福スタッフのコメント】

誰もが知っている昔話に、太宰らしい味付けがされた作品集ですね。



請求記号：BGヒ

### 『プラチナデータ』

東野圭吾/著 幻冬舎

犯人を特定するDNAシステムの開発者が殺された。システムの解析員、神楽龍平がシステムで犯人を探すと、なんと犯人と示されたのは自分。彼は警察から逃げながら真相を探することに。果たしてシステムの裏にあるものは？

【永福スタッフのコメント】

映画も話題になった作品ですね。真相を知りたくて一気に読んでしまいます。



請求記号：BRへ

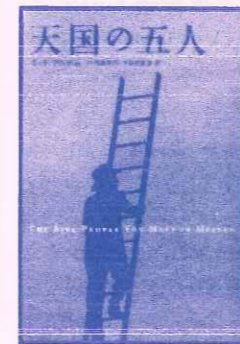
### 『It (それ) と呼ばれた子 幼年期』

デイヴ・ペルザー/著 田栗美奈子/訳 ヴィレッジブックス

幸せだった僕に突然やってきた地獄のような日々。母親には食べ物ももらえず、奴隷のように働かされる。ついには、It (それ) と呼ばれるように…。この話は、虐待を受けた著者の心の叫びである。

【永福スタッフのコメント】

著者の実体験だからこそ、伝わる気持ちがあります。「虐待はいけない」と、強く思いました。



請求記号：933ア

### 『天国の五人』

ミッチ・アルボム/著 小田島則子/訳 小田島恒志/訳 日本放送出版協会

遊園地の事故で死んでしまったエディ。事故にまき込まれた1人の女の子を助けようとする。が、助ける前にエディは死んでしまった。自分が生きた意味は無いと思いついて天国に行ったエディだが、そこで同じく死人五人と知り合い、生きた意味を考えていく。

【永福スタッフのコメント】

人生は自分だけのものではなく、すべての人とのものがたりだと気づかされます。



請求記号：689.2カ

### 『ディズニー おもてなしの神様が教えてくれたこと』

鎌田洋/著 SBクリエイティブ

ウォルト・ディズニーの思いがたくさん詰まった「ディズニーリゾート」。ここには、ゲストを喜ばせるための秘密があった。心が温まったり、感動したり、家族や友達の大切さをあらためて感じられる本です。

【永福スタッフのコメント】

私も、おもてなしとサービスの違いの説明にとっても感動しました。